

2025年7月吉日

関係各位

日本感染管理ネットワーク北海道支部  
支部長 東后 真奈美  
道南ブロック 代表 加藤 由美子

## 「第11回 日本感染管理ネットワーク北海道支部 道南ブロック研修会」 併設展示出品に関するご案内

拝啓 時下ますますご清祥の段、お喜び申し上げます。

2010年に発足いたしました日本感染管理ネットワーク北海道支部は、皆様にご愛顧を賜り15年目を迎えることができましたこと、心より感謝申し上げます。

今年度、道南地区（函館）におきまして、第11回目の研修会を開催する運びとなりました。つきましては、ご多用中誠に恐縮ではございますが、研修会場にて関連医科器具及び感染対策用品の展示ブースを設け、参加者の便宜に供したいと存じますので、下記要項にてご協力頂ければ幸甚に存じます。

なお、会場の関係でお申し込み順6社に限定させていただきます旨、ご了承ください。

敬具

記

日 時：2025年11月15日（土） 12時50分～16時00分（12時00分開場）

場 所：函館市亀田交流プラザ 3階 大会議室1、3、小会議室3

<https://kamepula.jp/>

住 所：〒041-0806 北海道函館市美原1丁目26番12号

電 話：0138-86-7980



### ■お車でお越しの方

函館新外環状線赤川ICより7分 函館空港より車で函館新外環状線経由17分です。

■バスでお越しの方 会場前に函館バス「亀田支所前」がございます。

## 【研修会の概要】

テーマ：「超高齢化時代・2025年問題と感染対策」

### <要旨>

2010年にICNJ北海道支部発足の翌年から道南ブロック研修会を立ち上げ、昨年は第10回大会を開催する事ができました。

「2025年問題」とは、高齢化が進み、医療や介護を必要とする人が増加するため、そのような人たち支える体制をどのように構築するかの課題のことです。道南地域の現状は、函館市の高齢化率は37.7%（2025年推計値）と国や北海道より高く推移し、北渡島・檜山地域では過疎化や医療・介護の人材不足が顕著となっています。このように地域によって問題が異なり医療格差も拡大しているなかで「超高齢化時代」における感染リスクの実態を理解し、地域に求められている感染対策を医療・福祉・行政の垣根を超えて考える機会といたし、本研修会を企画いたしました。当日は、道南を中心に活躍されている多職種の先生方と、北海道がんセンター 藤田崇宏 先生から最新のトピックスを含め、ご講演いただきます。

参加者：道南2次医療圏（北渡島檜山、南渡島）に勤務する医療従事者等、ICNJ北海道支部会員であるCNIC計100名前後の参加を予定しています。

申込方法：別紙案内のURLまたはQRコードより必要事項を記載しお申込みください

展示料：30,000円（税込）

搬入：2025年11月15日（土） 9時30分～12時00分

※ 展示場所は、当日受付順にくじ引きにより決定させていただきます。

※ 併設の駐車場は2時間無料ですが、以降は30分毎に100円かかります。

駐車券を会場までお持ちください。他のイベント等で駐車場が混雑する可能性があります。利用できない場合は、臨時駐車スペースをご利用ください。

搬出：2025年11月15日（土） 16時00分～16時30分

申込締切：2025年11月7日（金）

※ 先着6社のお申し込みが確定次第、受付を終了させていただきます。

展示料振込：お申し込み後、振込方法を別途お知らせ致します。

入金期限：2025年11月14日（金）

備考：45×180 cmのテーブルを2台使用します。

テーブルクロスは各社にてご準備下さい。

壁への掲示はご遠慮ください。

電源を使用する場合は、延長コードをご持参ください。

申込み・問い合わせ先：日本感染管理ネットワーク北海道支部

道南ブロック研修会 企業展示担当

社会福祉法人 函館厚生院 函館中央病院 加藤由美子

電話：0138-52-1231

以上